通園くじらの１日のながれ（集団療育）

9:00　登園

靴を脱いで靴箱へ入れます。荷物をもってお部屋へ・・・。
カバンから巾着袋を出して、コップと歯ブラシを所定の所に置きます。
カバンをロッカーに片付けたら、遊びに行きます。

自由遊び

好きな遊びをたっぷりする時間です。心身ともに目覚め、１日の生活のスタートをきります。季節の遊びや１年中通して楽しめる遊び、やりとり遊びやごっこ遊び等々、楽しい遊びを通して友達との関わりも広げていきます。

9:40　片付け

自由遊びで遊んだおもちゃを、自分で片付けます。自分で片付けることで、気持ちに区切りをつけて次の活動へとうつっていきます。

排泄①

一日のうちで４回の時間排泄があります。
スリッパをはいて、トイレやオマルに誘います。おしっこが出る子も出ない子もいますが、友達と一緒にいく中で、トイレを意識する気持ちが育ってきます。

お茶休憩

自分の水筒を持ってきて、お茶を飲みます。水筒のフタを開ける、お茶を適量注ぐ、フタ閉める等、子どもにとってはとても大切な手指の操作となりますので、自分でできるように見守ります。

10:00　あつまり

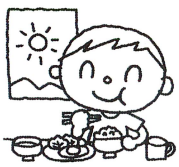
イスを自分で出して座ります。
手遊び・うた・おはなしを、座って楽しむ時間です。出番では友達の前に出て主人公になったりと、子ども達はとっても大好きな時間です。

10:20　設定保育

散歩・リズム・製作・ルールのある遊び・クッキング・夏はプール etc
様々な活動を楽しむ時間です。特に毎日行く散歩は、五感を使うとてもステキな活動です。座る活動と動く活動を組み合わせて、午前の保育は組み立てられています。

排泄②

11:30　給食



ランチョンマットを準備して、給食の時間です。
友達が揃うのを待って、お当番活動が始まります。コップ配りやお茶注ぎ、どの子どももお当番が大好きです。お当番が終わったら、おかずとご飯を自分で配膳して、給食を食べ始めます。毎日の生活の中で、道具を使って座って食べることを身につけます。
偏食で食べられない子どもには、必ず食べられる物を用意して、まずは友達と一緒に楽しく食べる生活を保障します。

12:00　給食の片付け

食べた後は自分で食器を片づけます。
同じ種類・同じ大きさの食器を重ねることも、子どもにとってはとても大切な力となります。

歯みがき

歯をみがきます。上手にみがけない子どもは、職員が仕上げみがきをします。グチュグチュとうがいをして、吐きだすことも、友達がするのを見てできるようになったりします。

自由遊び

この時間は、外で遊んでも室内で遊んでもどちらでもいい時間です。
子ども達は好きな所で好きな遊びを、たっぷりします。

12:30　排泄③
着替え
お昼寝

パジャマに着替えて、お昼寝の準備です。
好きな友達の隣に布団を敷いて、おしゃべりしたり絵本を読んだり、しっかり体を動かした後、ほっこりする時間です。
眠れる子どもは約１時間眠りますが、眠れない子どもも布団の上で静かに体を休めています。

14:00　排泄④
着替え
おやつ
自由遊び

パジャマから服に着替えて、おやつの時間です。
おやつは、手作りのものが食べられない子どもには、市販のお菓子も用意しています。
おやつの後の自由あそびも、外か室内、どちらか好きな方で遊びます。

14:40　あつまり

さあ、今日はこれでおしまいです。
最後に椅子に座って、手遊び・うた・おはなしを楽しみます。
「今日も一日楽しかった。また明日あそぼうね」という気持ちで、一日をしめくくります。

15:00　降　園

帰りに必ず好きな絵本を１冊借りて帰ります。くじらの子どもは、絵本が大好きです。
送迎バスに乗って帰る子どもは、荷物を持って送迎バスへ乗り込みます。
お母さんがお迎えに来る子どもは、荷物を持って玄関でお母さんを待ちます。どの子も笑顔いっぱいで、帰っていきます。